教育目標「進んではげむ、心ゆたかな生徒」

令和5年3月24日 第19号

**2** 0254-22-3824

**1** 0254-26-3543

# 卒業生の校歌を受け継ぐ

校長 森谷 優子

3月3日(金)晴れやかに、第51回卒業証書授与式が挙行されました。 当校では、卒業生が、巣立ちにあたり、校歌を合唱しました。



指揮:

さん 伴奏:

さん 言葉:

さん

東中学校は、自然豊かな、「しばた」のまちの礎を為す歴史ある地区です。校歌の歌詞を見てみると、1番では、「遥けき道も いざゆかむ」と、高い理想、遥かな目標に向かって、励む様子が表現されています。

2番では、「心はひとつ もろともに」と、学校の隣の奉先堂公園にある、一年中色が変わらないときわ松のように、心一つに、共に進む様子が表現されています。

そして、3番には「梭」という聞きなれない言葉が出てきますが、漢字の由来は、機を織る時に使う横糸を通す道具のことです。本来は、縦糸と横糸で、布を織りなす際に使う道具ですが、ここでは「隙の梭」という言葉で、去り行く時間を表現しています。そして、「桜に歩歩の花を見む」としめくくり、満開の桜の花を見て楽しむごとく、一歩一歩努力して、がんばった自分をほめてほしい、という願いが表現されています

新型コロナウイルス感染症の蔓延により、最後まで校歌を歌うのは、何年振りかのことで、今年度赴任した私も、3番までの校歌を聞くのははじめてでした。どんな校歌が聞けるのだろうと期待に胸を膨らませていましたが、こんなにしみじみと心に染み入る校歌を聞いたことがあっただろうかと感じました。卒業生のみなさんに心から拍手を贈ります。

「もろともに 桜に歩歩の花を見む 過ぎ来し道を 感謝と共に」









卒業生代表

さん 在校生代表

さん

感染症対策に悩まされた中学校の3年間でしたが、卒業生は「コロナだから○○できない」と 嘆くのではなく、今ある状況を受け入れ、工夫する前向きな姿勢が印象的でした。

そして、体育祭や音楽祭、修学旅行など の学校行事ができること、部活動の大会 やコンクールがあること、日々の授業が できること、仲間と会えること、学校があ ること等、これらは、すべて当たり前では なく、感謝すべきことだったのだと気付 いた3年間だったのではないかと思いま す。



最上級生となったこの1年は、自治の

力をよく発揮し、東中学校をまとめてくれました。特に、虹プロジェクトクラスミーティングで は、よくリーダシップを発揮しました。これは、東中学校のよい所をさらに伸ばすため、学年を



こえて、仲の良い学校となれるように、 生徒会が主体となって、全校で取り組ん だ活動です。山田生徒会長も、答辞の中 で「この活動を通し、わたしは自分とは 異なる考え方や、思いを持っている人が いることに気づき、相手に寄り添った話 し合いをしていくことの大切さを、学ぶ ことができたと思います。今後は、東中

学校が一層素晴らしい学校となるように、今の2年生を中心に、この取組をさらに発展させてい ってほしいと願っています。」と述べていました。

在校生は、オンラインでの参加となり、直接お祝いすることができな かったことが、少し残念でしたが、卒業生の思いを引き継ぎ、東中学校 の伝統を守り、さらに発展させてくれることと思います。たくましく成 長した、卒業生75名の未来に、幸多かれと心から願います。



### 同窓会入会式(3月1日(水))

同窓会長の、湯浅佐太郎様をお迎えして、同窓会入学式が行われま した。何のために学ぶのか。それは幸せになるため、前に進むためで あるということ、人として正しくあってほしいということ、家族や親 せき、仲間を大切にして、新しい環境でがんばってほしいという心に 響く激励の言葉をいただきました。



## 2学年修学旅行(3月8日(水)~10日(金))

2年生が、楽しみにしていた修学旅行(関東方面2泊3日)を無事に実施することができまし た。実行委員を中心に、自主的によく計画・活動し、社会のルールやマナーも、しっかり意識し ながら、思い出に残る旅行になりました。

3日目のバスの中での振り返りでは、「みんなの考えを、しっかり取り入れることができた。」 「自分だけでなく、班のみんなのことを考えて行動することができた。」など、それぞれが、しっ かり考え、行動できたことを、一人一人が自分の言葉で話していました。また一つ、大きく成長 することができたようです。

### <修学旅行スナップ>



#### 職員の退職・転出について

令和4年度末の人事異動により、7名の教職員が退職・転出いたします。 在職期間中、大変お世話になりました。

サポートルーム 1 組担任 椎谷 信彦先生 (新発田市立七葉中学校へ) ※ 兼務:豊浦中、佐々木中 1 年間という短い間ですが大変お世話になりました。歴史ある五十公野の地、東中学校に勤めることができて本当に良かったと思います。全校の生徒と授業で関わることができることは私の教 科の醍醐味です。これからも自分たちの手で素晴らしい東中にしていって欲しいと思います。

### 教務主任 本間 勇先生(阿賀町立阿賀津川中学校へ)

3年間、綱木を通って赤谷〜米倉〜五十公野の東中学区を縦断して通勤してきました。長距離通勤の疲れも、みなさんの元気な姿を見て吹っ飛びました。本当に明るく元気で人なつこい東中生。みなさんと過ごした3年間は、教員人生の中で充実した時間となりました。ありがとうございました。これからのみなさんの活躍と東中の飛躍を、心からお祈りします。

### 1年2組担任 波多野 陽子先生 (五泉市立五泉中学校へ)

5年間お世話になりました。まさに、泣いて笑って、生徒のみなさんと一緒に活動してきた毎日でした。この5年間、たくさんの出会いがありました。心から、みなさんに会えてよかったです。これからの活躍を祈っています。お元気で。ありがとうございました。

### サポートルーム 2 組担任 近 賢太朗先生(村上市立荒川中学校へ ※新採用)

この東中学校を離任することが本当に寂しいです。この学校に赴任してから、素直で何事にも前向きに取り組む生徒たちと、常に温かい保護者の皆様のおかげで、教員って良い仕事だと改めて感じることができました。東中学校には感謝しかありません。この気持ちを忘れず、これからの教員という仕事に励んでいきます。本当にありがとうございました。

#### 家庭科担当 小池 亜矢先生(聖籠町立聖籠中学校へ ※新採用)

3年間ありがとうございました。縫い物をしながら、みなさんといろんな話ができたことが 1番の思い出です。明るく楽しい東中の生徒が好きでした。これからもずっと応援していま す。どこかでみかけたら気軽に声をかけてください。ありがとうございました。

## ALT 谷治 ニーラヌッ(ジャン)先生 (新発田市立第一中学校、川東小学校、紫雲寺小学校へ)

My lovely students, I wish you all the best. Be always healthy and happy. Believe in your strength. Put all effort in everything you do.

I will never forget you.

Good Bye Jan

#### 用務手 長谷川 勝男 さん(退職)

元気で、挨拶のよい生徒に囲まれて、4年間楽しく働くことができました。ありがとうございました。東中生が益々活躍してくれることを期待しています。これからも応援しています。

#### 令和5年度、年度初めの日程について

4月7日(木)は普段どおり登校です。生徒玄関で新学級発表です 新任式、始業式、学級活動、入学式準備、午後は入学式の予定です。昼食持参です。 詳しい日程や、持ち物等については各学年のたより等でご確認ください。